

日展のあゆみ

日展とは、日本美術展覧会の略称。明治 40 年に設けられた文部省美術展覧会（文展）から今日まで続いている。

【文展】

明治中期、美術が盛んになり美術団体が群生していた。明治 39 年、牧野伸顕文省はフランスの公設サロンにならった組織を開設しようと考えた。黒田清輝らの建議もあり、40 年から文展が始まった。日本画の寺崎広業、川合玉堂、横山大観ら、洋画の黒田清輝、和田英作、彫刻の新海竹太郎、朝倉文夫が活躍。美術の普及と鑑賞の進歩に貢献した。

しかし、新旧思潮の対立から大正 3 年、大観、安田鞠彦らが文展を去り、日本美術院を再興、有島生馬、坂本繁二郎らが二科会を結成するなど、文展の統合性が破綻を来たした。

【帝展】

大正 8 年、帝国美術院展（文展）に衣がえして心機一転をはかり、文展時代からの大家のほか、鹿児島県出身の藤島武二（洋画）、安藤照（彫塑）らが次々と力作を発表した。昭和 2 年から第四部として美術工芸を加え、第二部（洋画）に創作版画の出品を認めた。

年を経ると共に文展型のマンネリズムに流れだしたので、昭和 10 年、松田源治文相が文展の無監査を整理するなどの改革をはかつた。

【新文展】

昭和 12 年、安井英二文相は帝国美術院を解消し、帝国芸術院を設置。展覧会は文部省主催の四部総合とした。従来の作家のほか、日本画の前田青邨、洋画の小絲源太郎や春陽会の木村荘八、中川一政らが注目された。

【日展】

昭和 21 年、日本美術展覧会（日展）と改称して再出発した。23 年には第五科として書も加わった。

昭和 24 年、日展は日本芸術院と芸術院会員有志で組織する日展運営会として共催で開くことになった。

しかし、芸術院が関係するのはおかしいと国会で指摘され、昭和 33 年から社団法人日展が誕生、民間団体主催となった。昭和 44 年役員改選を機に厳選主義を標榜する“改組日展”に、平成 24 年内閣府により公益財団法人への移行認定を受け“公益財団法人日展”に、平成 26 年には、組織改革に伴って“改組 新 日展”にかわり、今日に至る。

30 周年記念

日展 鹿児島会展

鹿児島在住者日展作品

(改組新 4 回・5 回・6 回・7 回展作品中心)

洋画 / 彫刻 / 工芸美術 / 書

令和 3 年

6/22 火 ~ 6/27 日

開館時間 午前 9 時～午後 6 時（最終日 6/27 の入場は午後 3 時まで）
休館日 6 月 25 日 [金]

鹿児島県歴史・美術センター

黎明館

1F 第 1 特別展示室
2F 第 2 特別展示室
[鹿児島市城山町 7-2 TEL 099-222-5100]

主催
後援

日展鹿児島会・南日本新聞社
鹿児島県・鹿児島県教育委員会・鹿児島市・鹿児島市教育委員会
NHK 鹿児島放送局・MBC 南日本放送・KTS 鹿児島テレビ
KKB 鹿児島放送・KYT 鹿児島読売テレビ

| | 一般 | 大学・高校生 | 中学・小学生 |
|----------------|-------|--------|--------|
| 当日券 | 600 円 | 400 円 | 無料 |
| 前売券 | 500 円 | | |
| 団体 (10 人以上) | 500 円 | 300 円 | 無料 |

Anniversary
30th



《親子の旅立ち》
中村 晋也
改組 新第6回日展 (2019)



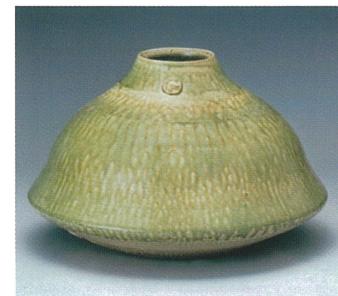
《ボルテラの詩人とその家族》
池川 直
改組 新第7回日展 (2020)



《曙》
楠元 香代子
改組 新第7回日展 (2020)
内閣総理大臣賞



《碧雲=參》
有山 長佑
改組 新第5回日展 (2018)



《弥生 - 里》
厚東 孝治
改組 新第5回日展 (2018)



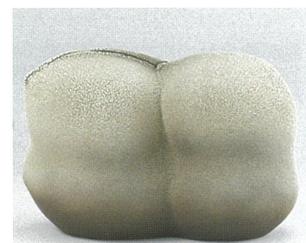
《アマビコ》
野間口 泉
改組 新第7回日展 (2020)



《瑞光の詩》
立山 美次
改組 新第7回日展 (2020)



《良寛詩》
松清 秀仙
改組 新第5回日展 (2018)



《みのり》
久保 満義
改組 新第7回日展 (2020)



《アフガンに生きた侍》
上床 利秋
改組 新第7回日展 (2020)